

ナンバリング	A②06	科目名	フィールドワーク(人間と文化) 「音楽の都 ウィーンを訪ねて」
担当形態	単独	担当教員	明石 現
ディプロマポリシーとの関連性	①, ②, ③		
テキスト	適宜配布します。		
開講時期	集中	単位数・ 授業形態	2単位・演習
到達目標	オーストリアの首都ウィーンにおいて、音楽や美術等、ヨーロッパ屈指の芸術文化に触れ、日本の文化との差異を理解し、多様な価値観、視点を自身の言葉で説明できる。		
授業の概要	音楽の都ウィーンに身を置き、歴史に残る数多くの有名作曲家の足跡をたどる他、コンサートやオペラの鑑賞をしたり、美術館を訪れたりする等、質の高い芸術を堪能する。また、街散策の中で、カフェや郷土料理など、現地の日常にも触れ、ヨーロッパ文化の奥深さを体験する。		
授業計画	<p>現地での滞在を充実したものとするために、渡航前に下記の事項をグループ全体で学び合う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.オーストリア・ウィーンの歴史・文化・政治等を調べ、知識や情報を共有する。 2.旅のしおりを自分たちで作成し、現地での見学に役立てる。 3.ドイツ語・英語の初歩を学習し、現地での滞在に役立てる。 4.帰国後には、現地でお世話になった方々へのお礼状を郵送する。 5.渡航前と渡航後の自分自身の変化をレポートとして発表し合い、今後の学びにどのように活かしていくのかを考察する。 <p>〈訪問地・期間〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問地:オーストリア・ウィーン、ウィーン近郊の街 ・期間:9月中旬の7泊9日を予定 <p>〈注意事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パスポート申請他、事前準備は日程厳守の上で、各自が責任をもって行う。 		
準備学習と必要時間	<ul style="list-style-type: none"> ・海外へのフィールドワークであるため、ドイツ語・英語の学習、 現地の歴史・文化・政治状況等、入念な下調べをして訪問に備えること。 ・毎回60分の予習と復習時間を取る 		

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・事前準備への取り組み —20% ・研修中の取り組み —60% ・研修レポート —20% 				
参考文献	適宜紹介します。				
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・定員 4 名 ・積立金その他、25 万円前後を予定。(航空運賃、ユーロのレート変動により誤差あり) 内訳:航空運賃、滞在費、現地交通費、入館料、保険料、ETIAS 等				
課題へのフィードバック方法	事後学習において作成されたレポートについて話し合いの場を設定し、コメントする。				
卒業・免許状・資格との関連	卒業		幼稚園教諭免許状		
	その他		保育士資格	選択	教養科目
教員の実務経験					